

市民による調査・研究の面白さを西出先生から学ぼう!

調査で社会を変えようセミナー

2009年度の「みんな(本体)ファンド」は、市民活動団体による調査・研究への助成を行います。市民活動団体は、たんにサービスを提供するだけでなく、その問題の実態と構造を捉え、社会にアピールし、公共政策に反映させ、地域での取り組みの指針となるような啓発・発信を行う必要があります。そのとき威力を発揮するのが、実証的なデータに基づいた発言です。また、よりよいサービスの開発のためにも、社会的な課題についてのニーズを把握する調査と研究は欠かせません。本助成プログラムでは、こうした市民活動団体による調査・研究に助成することで、社会的インパクトを与えることを目的に行います。

今回はファンドの応募に際して、東北大学大学院経済学研究科の西出優子准教授による調査・研究についてのセミナーと、助成説明会を行うこととなりました。当日は大学院生による個別相談会も開催します。市民による調査・研究の手法について理解を深めるためにもぜひこの機会をご利用ください。お申し込みは、裏面の申込書にご記入の上、FAXでお送り下さい。メールでのお申し込みも受け付けております。みなさまからの積極的なご参加をお待ち申し上げます。



◆日時：2009年9月15日(火) 13:30~16:30

◆内容：第1部 市民による調査・研究の意義と活用例

講師 西出優子さん(東北大学大学院経済学研究科准教授)

コーディネーター 加藤哲夫(せんだい・みやぎNPOセンター代表理事)

第2部 みんなファンド助成説明会

第3部 個別相談会

◆会場：仙台市市民活動サポートセンター研修室5

◆参加費：無料

にしで ゆうこ
講師 西出 優子さん 東北大学大学院経済学研究科准教授

沖縄県生まれ。米シラキュース大学公共経営学修士(公共・NPO経営)・学術修士(国際関係論)、大阪大学博士(国際公共政策)。国内外でのボランティア活動や米国ユナイテッド・ウェイでのインターンシップの経験等により、NPOの役割や、信頼や規範、ネットワークなどのソーシャル・キャピタルの醸成を通じた市民力・地域力の向上に関心をもつ。2007年より現職。著書に『Social Capital and Civil Society in Japan(日本におけるソーシャル・キャピタルと市民社会)』東北大学出版会、共著書に『NPO白書2007』、『日本のソーシャル・キャピタル』等。専門は、非営利組織論、ソーシャル・キャピタル論。NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター理事、日本NPO学会理事。

問い合わせ先

特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター
担当：谷口

〒980-0804 仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル4F

TEL:022-264-1281 FAX:022-264-1209

e-mail: fund@minmin.org

※市民活動団体による調査・研究の参考図書は、
仙台市市民活動サポートセンター1階情報サロン
図書コーナーにあります。

FAX 022-264-1209

申 込 書

調査で社会を変えようセミナー2009年9月15日(火)

お名前

団体名

住所

TEL

FAX

E-mail

個別相談を希望します。 ※できれば相談時に応募事業企画書をご記入の上、お持ちください。

☆ 貴団体で過去に調査活動をしたことがありますか？ ある ない

〈みんなファンド対象事業例〉 調査・研究(例)

- ・地域の子どもの放課後実態調査を行い、学校やPTA、地域商店街を巻き込んだ子どもの安全確保のための対策を立案、実行する。
- ・地域福祉情報を徹底的に調査し、住民が利用しやすいマップにまとめ、配布する。
- ・ひとり暮らし世帯の調査を行い、地域福祉サービスの構築のための準備会を設立する。

申し込み方法

A.メールでお申し込み

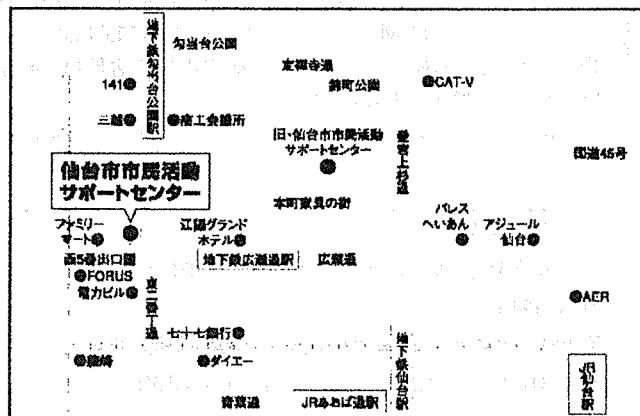
上記申込書の項目をご記入の上、
件名に「調査で社会を変えようセミナー」と入れて、
fund@minmin.org へ送信してください。

B.FAXでお申し込み

上記申込書へご記入の上、
022-264-1209 へ送信してください。

会場のご案内

仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
tel.022-212-3010



●ご記入頂いた個人情報につきましては当センターが主催する事業のご案内目的以外には使用いたしません。

※地下鉄広瀬通駅西5番出口すぐ
※車で来館される場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。